NTT DoCoMo

FOMA N900i データリンクソフト

取扱説明書

- ● ご使用の前に必ず、本取扱説明書をよくお読みになり、FOMA N900i データリンクソフトを正しくお使いください。
- ● 本製品は、FOMA N900i とパソコンをFOMA USB接続ケーブルで接続してご利用いただけます。
  なお、本取扱説明書では、FOMA N900iを「FOMA端末」と記載しています。
- ● FOMA端末の『取扱説明書』もあわせてご覧ください。

・Windows® Meは、Microsoft® Windows® Millennium Edition operating systemの略です。

・Windows® 98は、Microsoft® Windows® 98 operating systemの略です。

・Windows® 98SEは、Microsoft® Windows® 98 Second Edition operating systemの略です。

・Windows® 2000は、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating systemの略です。

・Windows® XPは、Microsoft® Windows® XP Professional operating system、またはMicrosoft® Windows® XP Home Edition operating systemの略です。

・本製品、データリンクソフトは、FOMA N900i データリンクソフトの略です。

●お問合せ先

・ FOMA端末について（ドコモグループ各社）

ドコモの携帯電話、PHSからの場合

（局番なしの）**151（無料）**

※一般電話からはご利用になれません。

一般電話等からの場合



0120-800-000

※ドコモの携帯電話、PHSからもご利用になれます。

※ダイヤルの番号をよくご確認の上、お間違いないようおかけください。

・ データリンクソフトについて

NEC（NEC モバイルターミナル営業本部）



0120－102－001

受付時間：平日午前 9:00～12:00　午後 1:00～5:00

（土・日・祝日・NEC所定の休日を除く）

ご注意

(1) 本書の内容の一部または全部を、無断で他に転載することは禁止されています。ソフトウェアについても内容の一部または全部を無断で複写することは、ソフトウェアをバックアップする場合を除き禁止されています。

(2) 本書の内容は、将来予告なしに変更することがあります。

(3) 本書の内容は万全を期して作成しております。万一、ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。

(4) 運用した結果の影響については、(3)項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。

輸出する際の注意事項

本製品（ソフトウェアを含む）は、日本国内仕様であり、外国の規格などには準拠しておりません。本製品を日本国外で使用された場合、当社は責任を負いかねます。また、当社は本製品に関して海外での保守サービスおよび技術的サポート等は行なっておりません。

’04.02（1版）

データリンクソフトの特長

データリンクソフトは、FOMA端末からパソコンにデータを読み込み、読み込んだデータを編集することができます。また、編集したデータやパソコンで作成したデータをFOMA端末に書き込むこともできます。さらに、FOMA端末では面倒な多量のデータ入力や編集作業を効率的に支援することができます。

データ一覧

データリンクソフトが扱うことのできるデータは次のとおりです。

・電話帳
・スケジュール／ToDo
・iモードメールおよびSMSメール
・テキストメモ
・メロディ
・オリジナルイメージ
・オリジナルiモーション
・ブックマーク



●メールの送信／受信は、FOMA端末で行ってください。データリンクソフトでは、メールの送信／受信を行なうことができません。

必要な動作環境

データリンクソフトは、次の環境で動作します。

項 目	説　明
パソコン本体	PC／AT互換機で、USBポートが使用できる機種
OS	日本語版Windows® 98、Windows® 98SE、Windows® Me、Windows® 2000またはWindows® XP
必要メモリ	日本語版Windows® 98、Windows® 98SE、Windows® Me、Windows® 2000　:64MB以上※ 日本語版Windows® XP　:128MB以上※
ハードディスクの空き容量	20MB以上※
ケーブル	FOMA USB接続ケーブル （詳しくは、FOMA端末の『取扱説明書 アプリケーション編』をご覧ください。）
ドライバ	通信設定ファイル （詳しくは、FOMA端末の『取扱説明書 アプリケーション編』をご覧ください。）

※ 必要メモリおよびハードディスクの空き容量は、システム環境によって異なることがあります。

インストール

本製品のインストールファイルをホームページからダウンロードして、解凍してください。解凍したファイルの保存先（ドライブ名およびフォルダ名）は、それぞれ書き留めておくことをおすすめします。



- ●インストールプログラムを起動する前に、スクリーンセーバーや起動しているアプリケーションを終了してください。システムファイルや共有ファイルが使用中になっていると、正常にインストールできない場合があります。
- ●Windows® XPまたはWindows® 2000のパソコンにインストールする場合は、Administratorまたは管理者権限を持つユーザとしてログオンしてください。これ以外のユーザとしてログオンすると、インストールを行うことができません。

インストール操作

Windows® XPを例として、インストール方法を説明します。

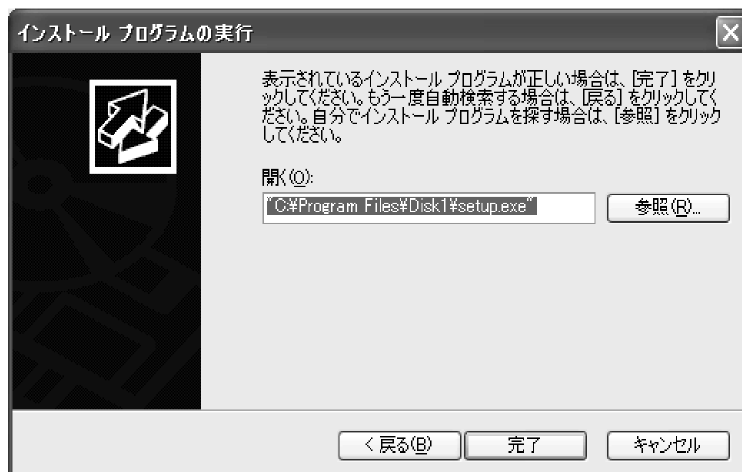
1 **［スタート］－［コントロールパネル］を選択する**
【コントロールパネル】画面が表示されます。

2 **「プログラムの追加と削除」アイコンをダブルクリックする**
【プログラムの追加と削除】画面が表示されます。

3 **＜プログラムの追加＞ボタン－＜CDまたはフロッピー＞ボタンを押す**
【フロッピーディスクまたはCD-ROMからのインストール】画面が表示されます。

4 **＜次へ＞ボタンを押す**
【インストールプログラムの実行】画面が表示されます。

5 **＜参照＞ボタンを押して解凍先ドライブ、Disk1フォルダ内の“Setup.exe”を指定し、＜完了＞ボタンを押す**



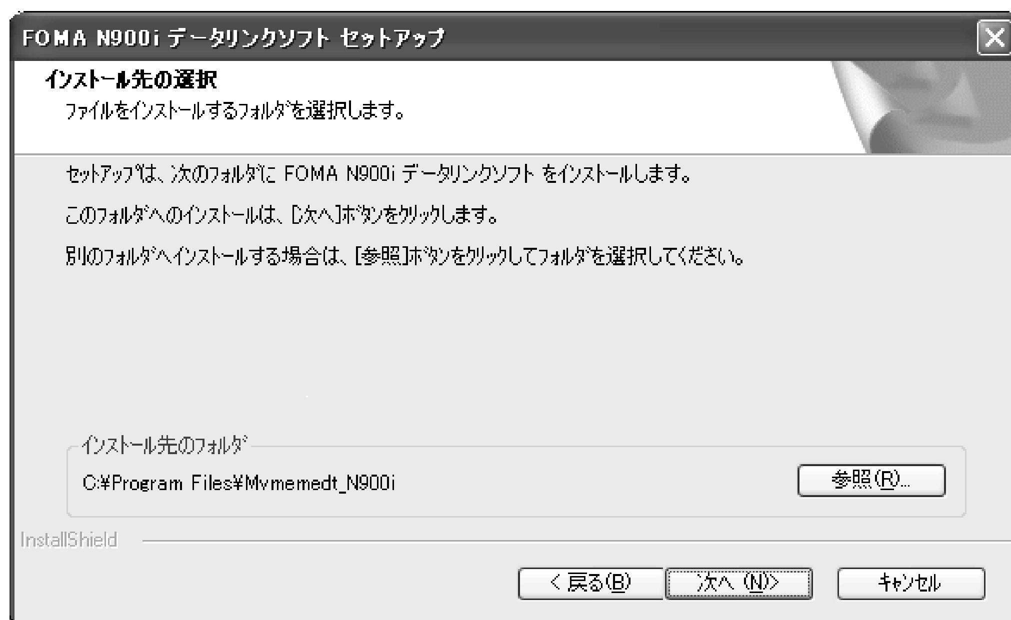
データリンクソフトのインストールプログラムが起動します。

6 **＜次へ＞ボタンを押す**

次項へ続く

7 **画面の説明に従ってインストールする**

「インストール先の選択」画面で、表示されているインストール先のフォルダを変更する場合は、＜参照＞ボタンを押し、インストール先のドライブ、フォルダを指定します。



インストールが完了すると、[スタート]メニューの[すべてのプログラム]に[FOMA N900i データリンクソフト]が追加されます。



● インストール先のフォルダは、最上位フォルダ（C:¥、D:¥等）以外を指定してください。



● 本製品を使わなくなった場合は、【プログラムの変更と削除】ボタンを押して「FOMA N900i データリンクソフト」の削除を指定し、アンインストールしてください。

FOMA端末とパソコンの接続

FOMA USB接続ケーブルを利用し、FOMA端末とパソコンとを接続します。



● FOMA端末とパソコンの接続については、FOMA端末の『取扱説明書 アプリケーション編』をご覧ください。

● パソコンへの通信設定ファイル（ドライバ）のインストールについては、FOMA端末の『取扱説明書 アプリケーション編』をご覧ください。）

データリンクソフトの起動と終了

データリンクソフトの起動および終了操作について説明します。

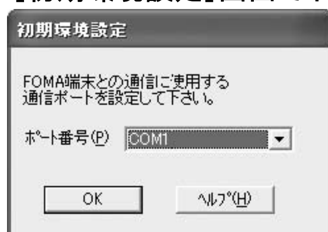
起動操作

1 ［スタート］－［すべてのプログラム］から［FOMA N900i データリンクソフト］を選択する



データリンクソフトが起動し、【初期環境設定】画面が表示されます。

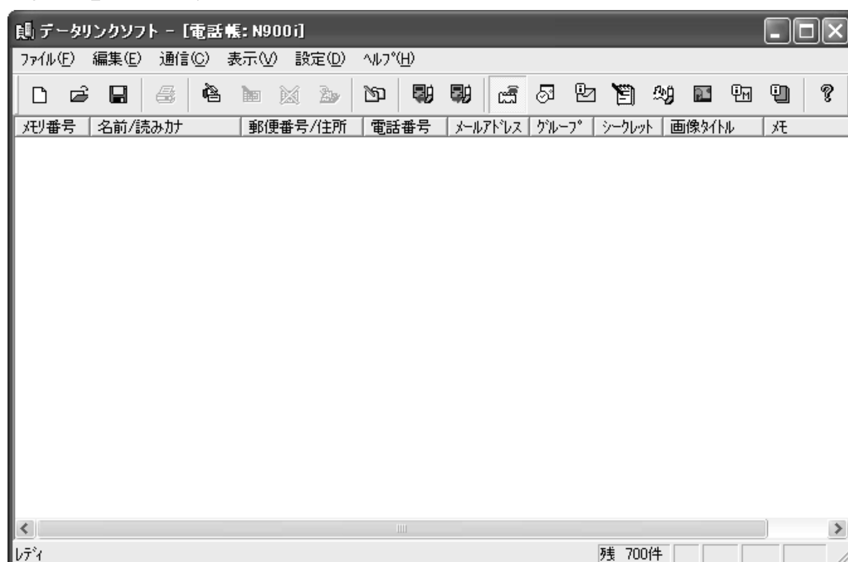
2 ［初期環境設定］画面でポート番号を設定する



FOMA端末をUSBポートに接続すると、【デバイスマネージャ】画面の「ポート（COMとLPT）」に「FOMA N900i OBEX Port(COMxx)」という項目が表示されます。この項目の“COMxx”が設定するポート番号で、“xx”には1～256の数字が入ります。

3 ＜ＯＫ＞ボタンを押す

【電話帳】画面が表示されます。



終了操作

1 ［ファイル］－［アプリケーションの終了］を選択する

データリンクソフトが終了します